

22 世紀に緑の遺産を贈る 県民運動 にいがた「緑」の百年物語

平成29年度

事 業 報 告 書

公益社団法人 にいがた緑の百年物語緑化推進委員会

事業報告

当委員会は、「にいがた緑の百年物語県民運動」と「緑の募金」の事業推進について、公正、公平、透明性をもって取り組んだ。取り組むに当たっては、収支相償を財政運営の基本として、会員と緑の募金の拡大による財源の確保と予算執行の効率化を図り、円滑な組織・事業運営に努めた。本年の事業実施は、新潟県、市町村等行政機関との連携を図りつつ、企業や緑化団体等広範な県民の協力を得ながら、以下に掲げる重点事項を中心として、地域組織の活動を推進した。緑の募金の浄財は、協賛企業・団体と共に、地域の拠点となる協働による森づくり、被害地の緑の復興活動、次世代を担う子どもたちの育成、ボランティア団体の緑化活動等を助成・支援した。また、「にいがた緑の百年物語」県民運動の一層の推進を図り、これまでの理解を得た県民の輪を更に広げ、子供から大人まで世代を超えた多くの理解を得ながら県民参加の森づくりを推進した。

〇平成29年度の重点事項

- ①組織基盤の確立と地域活動の推進
- ②県民運動と緑の募金の普及啓発及び緑の遺産森づくりの推進
- ③次世代につなぐ県民参加の森づくりの推進
- ④心豊かな子供たちの育成とボランティア精神の醸成

(単位:千円)

	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	備考
1 組織基盤の確立と地域活動の推進	2, 890	2, 852	∆38	
○緑の守人(会員)拡充強化	250	285	35	
○地域活動の推進	2, 640	2, 567	△73	

(1) 会費収入及び会員加入状況について

・企業団体等を対象とした緑の募金活動と連携した法人会員の拡大、地域組織(地域連絡会議等)と の連携による新規会員加入促進と要請活動を展開した。

平成29年度会費目標額:12,500千円 (平成28年度実績額:12,348千円)

会費実績額(3月末現在):12,043千円 (目標達成率:96%)

表1 会費収入及び会員加入状況

(単位:千円、人)

区分	会費収入			会員数			備	考
上 万	計画 A	実績 B	В-А	計画 A	実績 B	В-А		
正会員	9,700	9,446	△254	610	581	△29		
賛助会員	2,800	2,597	△203	515	474	△41		
合計	12,500	12,043	△457	1,125	1,055	△70		

(2) 地域活動の推進

- ・県内全域に設置した地域組織の活動強化を図った。
- ・地域緑化活動の先導役である地域推進員の活動を支援した。

	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	備考
2 県民運動及び緑の募金の普及啓発と緑の遺産森づくりの推進	10, 660	6, 810	△3, 850	
○県民運動及び緑の募金の啓発活動	2, 560	2, 928	368	
○緑の遺産森づくり及び植樹祭等の開催	4, 600	1, 369	△3, 231	
○地域の森づくり	3, 500	2, 513	△987	

(1) 県民運動の普及啓発

会報やイベント情報、ホームページなどによる情報発信力を維持・強化し、県民運動の推進と啓 発活動を実施した。

① 情報の発信

・会報誌:春号(新会報第11号) 「緑が育つ、森が育つ 春」

: 秋号(" 第12号) 「緑が育つ、森が育つ 秋」 を発刊

・春期イベント情報発行: 131(121)件

秋期イベント情報発行: 150(142)件 掲載 ※()は前年度実績

- ・メディア (新潟日報社企画「にいがた自然楽校」)と連携し、緑化団体の活動情報を発信した。 併せて県民運動の啓発と会員募集活動を実施した。
- ・林業情報誌「林業にいがた」の紙面にボランティア活動や県民運動の情報を提供した。
- ② 森林セミナーの開催
 - ・日時・場所:平成29年6月16日(金)新潟県自治会館講堂
 - ・講演:「ブナ林の活用と再生 豪雪地の旧薪炭ブナ林を用材林生産で再生する取り組み」 講師:紙谷智彦博士(新潟大学自然科学系教授)

(2) 緑の遺産森づくり植樹活動の開催

· 日時: 平成29年11月4日(土)9:00~

·場所:胎内市中村浜·笹口浜地内海岸林

•参加者:約200人

(3)地域の森づくりの推進

県内各地域の地域組織が主体となり其々の地域で活動する団体と連携し、県民運動の啓発につながる地域の森づくり事業の実施を支援した。

(単位:千円)

	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	備考
3 次世代につなぐ県民参加の森づくりの推進	30, 800	25, 322	△5, 478	
○各種団体からの受託事業等による緑化活動支援	1, 300	600	△700	
○寄付金によるにいがた森づくり事業	350	353	3	
○緑の募金による緑化助成事業 (一般)	27, 000	21, 947	△5, 053	
○緑の募金による企業の森づくり (特定)	2, 000	2, 295	295	
○緑の募金による特定助成事業推進費(特定)	150	127	$\triangle 23$	

(1) 緑化活動の推進

各種団体等の受託事業や緑の募金、寄付金等を原資とした助成事業により、ボランティア団体等の森林整備活動及び緑化活動支援を実施した。また、企業等からの寄付金(使途限定緑の募金)を受け、企業等と地域との協働による「企業の森づくり」を支援した。

(2) 緑化助成事業の実施状況

事 業 名	事業内容	平成29 年度実績	前年度 実績	資料No.
ゴルファー緑化促進事業	(公社) ゴルフ緑化促進会交付金による 助成事業	助成件数	助成件数	2-1
ボランティア保険料助成事業	緑化活動のボランティア保険料を助成	19件	18件	2 - 1
にいがた森づくり事業	啓発効果の高い森づくり事業	2件	2件	2 - 5
緑百年緑化助成事業小計		22件	21件	
「緑の募金」森づくり事業	学校林の整備や地域住民及び緑化団体等 による森づくり活動を助成	106件	101件	2 - 2
「緑の募金」記念植樹事業	集会施設、公園等で地域住民が参加して 行う記念植樹用苗木を助成	97件	133件	2-3
企業の森づくり事業	企業協賛募金による企業の森づくり及び 企業協賛の森づくり事業	6件	6件	2 - 4
地域の森づくり事業	地域組織主体に構成団体と連携し、県民 運動の啓発につながる活動を助成	6件	5件	2 - 6
緑の募金緑化助成事業小計		215件	245件	
緑化助成事業 計		237件	266件	

(3) 緑化助成事業の審査等について

・緑化助成事業審査会(地域の森づくり事業は除く)の開催状況

4月25日:第1回審査会(86件) 7月21日:第2回審査会(18件) 9月21日:第3回審査会(7件)

(単位:千円)

	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	備考
4 心豊かな子供たちの育成とボランティア精神の醸成	16, 000	16, 054	54	
○緑の募金の普及啓発と募金活動の推進	9, 000	9, 493	493	
○緑の少年団等の育成支援	7, 000	6, 561	△439	

(1) 緑の募金活動の実施

ア 募金活動の成果

平成29年度緑の募金目標額:70,000千円 (平成28年度実績額:60,336千円) 平成29年度緑の募金実績額:60,611千円 (対前年実績比100.5%)

イ 募金活動状況

春:4月1日~5月31日(県下一円)

秋:9月1日~10月31日(企業協賛募金、緑化イベント等)

① 春期「緑の募金」活動について

家庭募金を柱に、学校募金、職場募金等の多様な募金活動を展開した。ポスター・チラシ等募金資材の活用、新聞・広報誌等の普及啓発活動により、広く県民に対し運動の周知に努めた。

② 秋期緑の募金活動の実施について

9月1日から始まった秋期「緑の募金」は目標額を18,000千円とし、災害に強い森づくりや地域の拠点となる身近な森づくり、次の世代を担う子ども達の活動を支援する募金運動に加えて、企業・団体等に対する協力要請やイベント等での募金活動を実施した。

(2) 緑の募金状況

「緑の募金」区分別実績表

年 度	家庭募金	家庭募金 内 訳					家庭募金		募金総額
平 及	<u> </u>	以外計	学校	職場	企業	街頭	その他	券並秘領	
H28	43, 806	16, 530	3, 193	4, 424	6, 965	358	1, 590	60, 336	
H29	42, 197	18, 414	2, 970	4, 187	10, 002	307	948	60, 611	
増減	△1, 609	1, 884	△223	△237	3, 037	△51	$\triangle 642$	275	
前年比%	96. 3	111. 4	93. 0	94. 6	143. 6	85. 8	59. 6	100.5	

(資料4-1:平成29年度「緑の募金」市町村別実績表)

(単位:千円)

(3) 緑の募金推進事業について

① ポスター原画、標語コンクール

(ポスター原画) 新潟市立女池小学校1年 京谷 栞(きょうや しおり)

② 緑化功労者表彰

(標語)

・緑化功労者理事長表彰:上横山自然公園をつくる会(佐渡市)ほか2個人

・緑の募金表彰:村上市立三面小学校

(4) 緑の少年団の育成及び緑の学校の支援等

緑の少年団の結成や活動等の支援及び子供たちを対象とした緑の学校の開催を支援した。

① 緑の少年団の育成

緑を愛する心豊かな少年・少女を育てることを目的として結成された緑の少年団の活動を支援。 ※H29年度団員数:49団体、2,094名 (前年比174人減)

上越市立吉川小学校5年 霜鳥 眞人(しもとり まなと)

② 緑の学校支援

県と地域組織が連携して行う次代を担う子供たちを対象とした森林学習の機会の提供を目的 に開催する「緑の学校」を支援。

※開催実績:17校、参加者数462名(前年度実績:15校、参加人数397名)

(5) その他

○国土緑化推進機構事業の活用

- ・森林環境教育促進事業(朝日中学校)・緑の少年団活動促進事業(山北緑の少年団)
- ・学校環境緑化モデル事業 (笹岡小学校)・ふるさとの森林再生事業 (阿賀町、佐渡市)
- ・ゴルファー緑化事業(十日町市美人林)・災害に強い森づくり事業(胎内市、阿賀野市)
- · 公募緑化(十日町市)